

授業科目	精神医学 2	2 学年・後期・1 単位 (15 時間)	
		理学 作業	選択 必修

科目担当責任者	池田 望 (保健医療学研究棟 E514 号) e-mail : ikedan@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	未定、(川村敏明)、当事者・コメディカルスタッフ(協力:浦河ひがし町診療所)		
概要	精神障害の医学的問題と精神障害者を取り巻く社会的問題点について学習する。具体的には「精神障害の診断と評価」、「成人のパーソナリティ・行動・性の障害」「心理発達の障害および精神遅滞」について理解を深めるとともに「精神科の歴史と法体制」「臨床心理学と精神障害」「精神障害者の社会復帰と精神保健福祉」の学習を通して精神科医療の歴史や社会制度、精神障害者の社会復帰と精神保健福祉の実際について学習する。 さらに「地域精神障害医療」の学習では、当事者(患者さん)の講演を通して精神障害者の実問題や地域精神医療について理解を深める。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神障害の診断と評価の方法について説明できる。</li> <li>2. パーソナリティ・行動・性の障害の概念、疫学、症状、診断、治療について説明できる。</li> <li>3. 心理発達の障害と精神遅滞の概念、疫学、症状、診断、治療について説明できる。</li> <li>4. 当事者(患者さん)の講義を通して精神障害者の実問題や地域精神医療について説明できる。</li> <li>5. 精神科医療の歴史的背景や社会制度について説明できる。</li> <li>6. 精神科の薬物療法、身体療法、精神療法とリハビリテーションについて説明できる。</li> <li>7. 精神障害者の社会復帰と精神保健福祉の関わりについて説明できる。</li> </ol>		
関連科目	生理学2、臨床検査・薬理学、臨床心理学、精神障害作業療法学、精神障害作業療法治療学		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験	100%	
教科書	①上野武治, 齋藤利和, 池田官司 他 [2013 年・4, 620 円] 「標準理学療法学・作業療法学「精神医学」」 医学書院		
参考書	①西丸四方, 西丸甫夫 [2008 年・2, 730 円] 「やさしい精神医学」 南山堂 ②第 12 版改訂委員会, 大熊輝夫 [2013 年・8, 085 円] 「現代臨床精神医学」 金原出版		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	精神障害の診断と評価 精神医学的診察法、病歴の聴取、身体的検査法、心理検査法、 精神症状の評価、各種評価尺度	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	講義	未定
2	成人のパーソナリティ・行動・性の障害 パーソナリティ、行動の障害、性の障害の概念、疫学、症状、 診断、治療	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃
3	心理発達の障害および精神遅滞 発達障害、精神遅滞の概念、疫学、診断、症状、治療	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃
4	地域精神医療① 当事者(患者さん)による臨床講義	事前：地域精神医療に関する情報収集 事後：講義内容の復習	〃	(川村)・ 当事者・コ メディカ ルスタッ フ

5	地域精神医療② 当事者(患者さん)による臨床講義	事前：地域精神医療に関する情報収集 事後：講義内容の復習	〃	〃
6	精神科の歴史と法体制 精神保健福祉法、医療観察法、自立支援法	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	池田
7	精神科の治療とリハビリテーション 薬物療法、身体療法、精神療法、リハビリテーション	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	未定
8	精神障害者の社会復帰と精神保健福祉	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃